

稲葉ダムだよ!

発行：稲葉ダム安全衛生連絡協議会
事務局：鹿島・大林・さとうJV 稲葉ダム本体建設工事事務所
竹田市大字下坂田830
TEL 0974-66-3939 FAX 0974-66-3940

さむい(≧≦)と思ったら、それもそのはず、ついに、今年も最後の月。坊主も走る師走となりました。何かしら忙しく、せかせかしてしまう季節ですが、事故、けがには十分気をつけてご自愛下さい。もちろん、稲葉ダム安全連絡協議会でも、気を引き締め直して、“安全”に気をつけます。

今月は、ダム関連工事の様子をお届けします。
※見学を希望する団体は、竹田ダム建設事務所(62-4123)又は、左記事務局までお問い合わせ下さい。

トピックス

その1 6号付替林道

尾登からカシオに抜ける新道です。稲葉川を渡る“新滝”上流の『福川橋(仮称)』の工事が始まっています。完成は、来年3月末の予定です。現在、尾登地区の皆さんに橋の名前を考えていただいています。どんな名前になるのか楽しみです!



その2 管理事務所

稲葉ダム管理事務所の建築は佳境に入ってきました。2階建て、1階には自由に見学できる展示室も出来ます。建物は、来年の3月末に完成の予定です。その後、ダム管理のための機械やコンピューターを設置します。



その3 刈小野橋

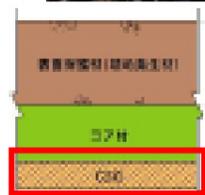
出合いの湯の下流の『刈小野橋』もようやく下部工(橋の脚)が完成しました。上部工(道路になる部分)の工事が、12月から始まり、9~11日は360tというとても大きなクレーン車で作業を行います。作業中は、ご迷惑をおかけしますが、ご協力お願いします。なお、橋の工事に興味のある方は、危なくないところで見学してください。



ダム現場のようす



アスファルトフェーシング工(1工区)のアスファルトと岩盤の間の緩衝材であるトランジション(碎石)の工事が始まりました。碎石は、1日に約60台のダンプトラックで大分から運んでいます。



土質ブランケット工の1層目、河床部CSGの施工が本体工区において、11月中旬に完了しました。〇〇(